



愛媛県保育士関係者交流セミナー

愛媛県内の保育所職員、保育士養成施設の学生及び保育士資格を取得していないながら保育に従事していない者（潜在保育士）等を対象に、資質の向上、人材の確保という観点を目的として、愛媛県からの委託を受けて平成二十五年度に新しく事業を行いました。内容としては、

- 手遊びや歌の実技
- ・参加者みんなで手遊びやうたを歌い、自然と笑顔になりとても楽しいひと時でした。
- シンポジウム
- ・保護者代表、地域の代表者、保育士代表、学生代表の四名が、保育所の重要性や保育士としてのやりがいなどをそれぞれの立場で発表されました。
- 講演
- ・東京都市大学人間科学部児童学科教授の小川清美先生のお話を聴きました。保育士に今求められているのは「保育の高い質を実践できる保育士」と「子育て支援ができる保育士」です。

会場から「やめたくなくなる保育士が多い原因は？」という質問に、いい保育をしている保育所は厳しくもある。その厳しさが何に繋がっているかわかればやりがいになる。自分のしていることを認めてくれることで頑張ることができる。学生が就職の際第一にチェックするのは賃金ですとも話されました。

○情報提供のブース開設

・二十三ブースが並び、求人情報や各園の紹介などがありました。また、会場内にはドリンクコーナーや保育につながるビデオ上映のコーナーもあり、他の研修とは違った交流の場になる工夫もされていました。

※二十六年度は六月開催に向けて企画中です。より多くの就職情報を得られるように皆様からの情報提供をお願いします。また具体的な企画案がありましたら、各支部の理事さんにご提案下さい。

「保育士不足解消」に向けて、愛媛県の保育園が一つになってセミナーを成功させましょう。各支部の皆さんには、ブースをご利用いただき積極的なご参加をお願いします。



シンポジウム シンポジスト



シンポジウム コーディネーター 野本ひさ氏



手遊びや歌の実技



情報提供のブース



小川講師に対する質問



講演 講師 小川清美氏